

新型コロナに負けず、お口の健康を守るために 保険でより良い歯科医療を

安心して歯科治療を受けられるように!

- ▶ お金の心配なく受診できるよう、窓口負担を引き下げて
- ▶ 健康保険で受けられる歯科治療を増やして
- ▶ 歯科医療充実のための国の予算を増やして



..... 歯科は感染予防の最前線

歯科治療での ウイルス感染リスクは 高くありません

歯科治療では以前から感染症防止の大切さが注目され、対策に努めてきました。歯科医院での感染リスクは決して高くありません。

口腔ケアで ウイルスへの感染や 発症を防ぐ

ウイルス感染や発症を抑えるために、口腔ケアでお口を清潔に保つことが有効だと、インフルエンザに関する研究で示されています。

歯周病は万病のもと! コロナ重症化 リスクにも

歯周病は、生活習慣病や、コロナ感染症重症化リスクとなる疾患の原因にもなります。歯周病の予防や治療は、感染症に強い身体づくりに不可欠です。

「保険でより良い歯科医療の実現」のため、ウラ面の署名にご協力をお願いします。

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会

<http://yoisika.doc-net.or.jp/>

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会

<http://hodanren.doc-net.or.jp/>

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5F TEL03-3375-5121 FAX03-3375-1862

保険でより良い歯科医療を 求める請願署名

歯科医療は、「感染症の予防」「基礎疾患のある患者の重症化予防」など全身の健康にとっても重要であると指摘されています。

しかし、新型コロナ感染への恐れや不安・コロナ解雇などによる生活困窮のために歯科医療機関への受診控えが進み、患者・国民の口の中の状況は悪化しています。今こそ、すべての国民が安心して受診できる政策が求められています。

「お金の心配をしないで歯科治療を受けたい」「丈夫で違和感の少ない入れ歯や自然の歯の色に近いかぶせものなどを保険適用してほしい」という患者・国民の要求は切実です。

歯科医療機関では、以前から感染症防止対策を徹底していますが、現在の感染拡大下では、これまで以上の対策が求められています。しかし、現在の低い診療報酬体系では、医院経営はより厳しいものとなっています。また、入れ歯やかぶせものを製作する歯科技工士やお口の中のケアを担う歯科衛生士の評価も低く抑えられています。

感染症予防のためにも、地域で患者・国民が安心して歯科治療を受けられるよう、以下の項目を請願します。

■■■ 請願項目 ■■■

- お金の心配をせず、安心して歯科医療が受けられるよう、窓口負担割合を下げてください
- 健康保険で受けられる歯科治療の範囲を広げてください
- 歯科医療の充実に必要な国の予算を増やしてください

お名前	ご住所（「同上」「#」は使わないでください）